

研究業績報告書 中目次 裕美子 . . . . .

一 男 . . . . . 10 土屋敏夫 . . . . .

俊二 . . . . . 11 中川圭輔 . . . . .

周二郎 . . . . . 13 中川真太郎 . . . . .

王志 . . . . . 14 金子肇 . . . . . 23

川野祐二 . . . . . 25 古

. . . . . 37 • Š μ ĩ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~

田 守 . . . . . 47 横山博司 . . . . .

川春子 . . . . .

49 吉津直樹 . . . . . 111

素川博司 . . . . . 51 米田昇平 . . . . . 113

杉浦勝章 . . . . . 53 中野琴代 . . . . . 115

鈴木陽一 . . . . . 55 李 亮 . . . . . 116

教 授	相 原 信 彦
-----	---------











教 授	伊藤 恵美子
-----	--------

### 1. 2009年度の研究計画

(1) 2008年度は短期留学生に対して開講されている日本語実習 6 科目のうち 3 科目のみが春学期において習熟度別のクラス体制で実施され、顕著な教育的効果が認められた。2009年度は本学の長



(1

准教授	上倉 一男
-----	-------





教 授





- 10) 入江 由香子, 小笠原 正志: 大学体育授業の中で実施するセルフモニタリングによる生活習慣変容プログラムに対するアドヒランス. 第21回日本健康心理学会(東京都), 日本健康心理学会第21回大会発表論文集, 66, 2008.
- 11) 小笠原 正志, 入江 由香子: 大学新入生対象の体育授業の中で試行した生活習慣変容介入で用い







### 3 . 2007年度～2009年度の研究業績

#### A . 著書・学術論文（単著・共著）

教 授	叶 堂 隆 三
-----	---------

- ら ,呉市民の生活と意識 2 - 広島大学・呉市包括協定に基づく調査から (現代社会学論集別冊 3 号 : 社会調査報告書) ,pp.32-55,2009.3. (共著)
- 4 ) 都市生活における自然環境の制約と住民の社会関係 広島県呉市の斜面地 (両城地区) 住民調査を通して ,やまぐち地域社会研究第 7 号,山口地域社会学会,2010.3. (単著)
- 5 ) 都市の斜面地の住民生活とコミュニティの形成 広島県呉市両城地区における居住の展開と住民の社会関係 ,下関市立大学論集,第 135

教 授	金 子 肇
-----	-------

深町英夫編『中国政治体制100年：何が求められてきたのか』（中央大学出版部、2009年11月）、第2章「権力の均衡と角逐 - 民国前期における体制の模索」を担当執筆

【学術論文等】

金子肇「書評：松田康博『台湾における一党独裁体制の成立』」（『近きに在りて』第52号 / 特集：江南百年の研究、2007年11月）。

金子肇「国共内戦下の立法院と1947







教 授	木 村 健 二
-----	---------

沖縄シンポジウム：沖縄移民研究の現状と課題－戦前日本の勢力圏を中心として－（沖縄大学）において、「旧植民地・勢力圏への移民史研究の動向－非勢力圏移民との比較は可能か－」を報告  
2009年









教授	櫻木 晋一
----	-------

## 1. 2009年度の研究計画

- 1)この3年間続けているベトナム出土銭調査の締めを

5) 『六道銭の考古学』高志書院,2009.10.(編著)



**1．2009年度の研究計画**

下関市大論集に1本は掲載すること。

**2．2009年度の研究活動の経過**

セメスター制に移行してから毎年春学期は1週間に9コマとハードになり、春学期にはじっくり研究に取り組む余裕はなくなっており、実質秋学期が研究活動の中心になっている。今年度は院生の修士論文の作成姿勢と努力に問題があり、例年とは比較にならないほどそちらに時間をとられ、しかも修士論文提出後も対応に追われたため、自分の論文作成に取り組む時間がなくなってしまった。そのため、活字化された業績は0になってしまったが、日本の取引慣行、小売業態論、中国の小売業政策についてと





**1. 2009年度の研究計画**

- (1) 家族の経済学 昨年度に引き続き、親および子による居住地の選択を明示的に考慮して、社会保障政策（公的年金・介護保険政策）が家族内の相互依存関係に及ぼす影響について研究を行う。兄弟が複数いる場合のゲーム論的特性や空間的な特性などをさらに精緻化して研究を深めたい。
- (2) 教育の経済学 昨年



(3) 第5章「仲卸を中心とした『依存と競争』のメカニズム」、濱田英嗣編著『下関フグのブランド経



[4] Pros and Cons of a Clasau

教 授	島田 美智子
-----	--------

**1 . 2009年度の研究計画**

研究テーマ：原価計算黎明期における労務費の会計処理について

工帳の総額は、染色費勘定を通して、毛織物の材料費と労務費を形成し、それらの合計が大雑把な製造

53巻第1・2合併号， pp.39-43， 2009.9.

3) その他：研究ノート（単著）

- 1) ナレッジマネジメントについての一考察，大阪商業大学論集，第143号，pp.83-92，2007.1.
- 2) スループット会計の基礎概念に関する検討





准教授	白川 春子
-----	-------



准教授	素川 博司
-----	-------







准教授	鈴木 陽一
-----	-------

**1 . 2009年度の研究計画**

B . 報告書・学会発表等



資 = 貯蓄」関係成立。つまり投資が自立的に（貯蓄とのバランスによる均衡利子率に支配されず）企業所得（利潤）さらに国民経済の成長を決定するという考えこそがケインズ「有効需要理論」理解の「勘どころ」である。

科研費（基盤研究C）を申請した。テーマは「現代





		費)
--	--	----

1) 継続中の科研費として、岡村東洋光(九州産業大学経済学部教授)代表の基盤研究(B)「国際的  
連関の視点からみるフィランスロピーの比較研究」の分担研究員(2008年度~2010年度)がある。共  
同研究者は、高田以外では、金澤周作(京都大学)、石原俊時(東京大学)、中野智世(京都産業大  
学)、辻英史(東京大学)、大杉由香(大東文化大学)、高橋一彦(神戸市立外国語大学)である。

- 1) ( 単著 ) Minoru Takda Introduction : Part II Institutionalization of Education' *The Haskins Society Journal, Japan: Proceedings of the Second Korean-Japanese Conference of British History*, 2007年5月、34 ~ 35頁。
- 2) ( 単著 ) 高田実「福祉・家族・女性 崩壊する家族と暴力 」『女性史学』第19号、2009年7月、141 ~ 142頁。

B . 報告書・学会発表等53.907f460c3e008a







准教授	田中 裕美子
-----	--------

**1 . 2009年度の研究計画**

#### **4．次年度の課題**

「女性介護労働者における職業意識と就業調整」をテーマとし、労働市場における介護労働者の職業意識や就業行動を明らかにするため、労働市場統計について整理し、ホームヘルパーおよび訪問介護事業所へのヒアリング調査を拡充する。また、2009年度に申請中の文部科学省科学研究費における研究に関して、公表に向けて成果をまとめる。





講 師	中川 圭輔
-----	-------



准教授	中川 真太郎
-----	--------

**1 . 2009年度の研究計画**



















准教授	西戸 隆義
-----	-------

#### 4 . 次年度の課題





教授	平岡 昭利
----	-------

S''+

S''+

S''+

准教授

に キップ説登場の頃の諸学説 (Windscheid,1867;Oertmann,Kommentar,1908;Staudingers  
Kommentar,1912)を概観した。部分草案理由書中には、ラーバント (Laband) 等の文献が頻繁に引用



准教授









### 3 . 2007年度～2009年度の研究業績

#### A . 著書・学術論文（単著・共著）

1 いま何ゆえに貨幣論か：貨幣史と貨幣論は融合しているか 『出土銭貨』 27号、2007.11.PP.100-111

2



7. 安部由起子・近藤しおり・森邦恵 女性就業の地域差に関する考察 - 集計データを用いた正規雇

教授	森 幸弘
----	------

**1 . 2009年度の研究計画**

・ 2009







- 1 , pp.389-396 ( 全399頁 ) , 日本理工出版会 , 2009年3月 .

(2) 雑誌等への収録

[







教 授

横山 博司













特任教員

中野 琴代





Another more recent interest related to CALL is lo

